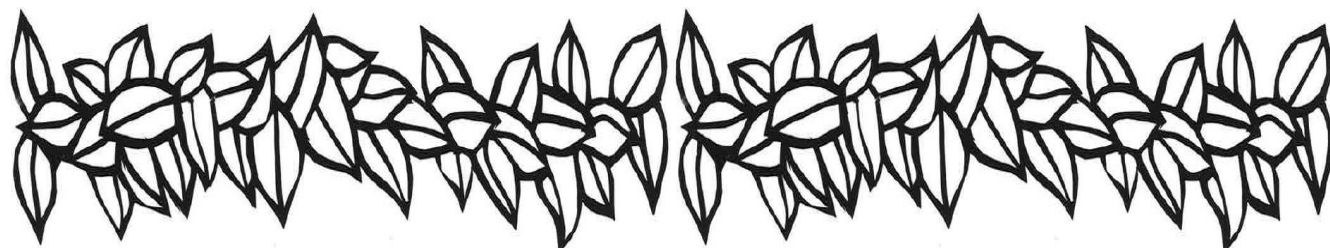


**2022年度
新型コロナウイルス感染症
予防啓発ポスター&川柳
作品集**





この度は多くの作品をご応募いただきありがとうございました。
応募していただいた作品はどれも、しっかりと感染対策をしながらウィズコロナでの新しい生活様式に臨んでいこうとするみなさんの気持ちが伝わってくるものばかりでした。

もうまもなくマスクの着用も個人の判断となり、コロナも5類に引き下げになることで、学校生活にも大きな変化がおとずれることと思いますが、今回の作品応募を通じて感染対策についてしっかり考えてくれたみなさんのことですので、今後も何が大切か自分で考えて行動し、楽しい学校生活を送ることができると信じています。

札幌医科大学 医学部 公衆衛生学講座
教授 大西 浩文



SAPPORO

講 評

○ポスター

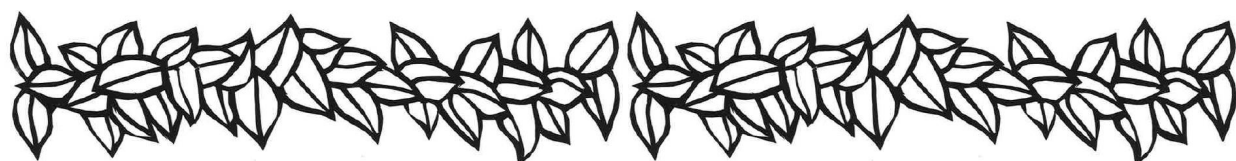
ポスターに書かれている情報の出典を書いていたたり、言葉とイラストを上手に組み合わせていたり、伝えたいメッセージを届けるためのみなさんの工夫が感じられました。感染症に強いまちづくりを進めるためにもこのような情報発信はとても大切だと思います。

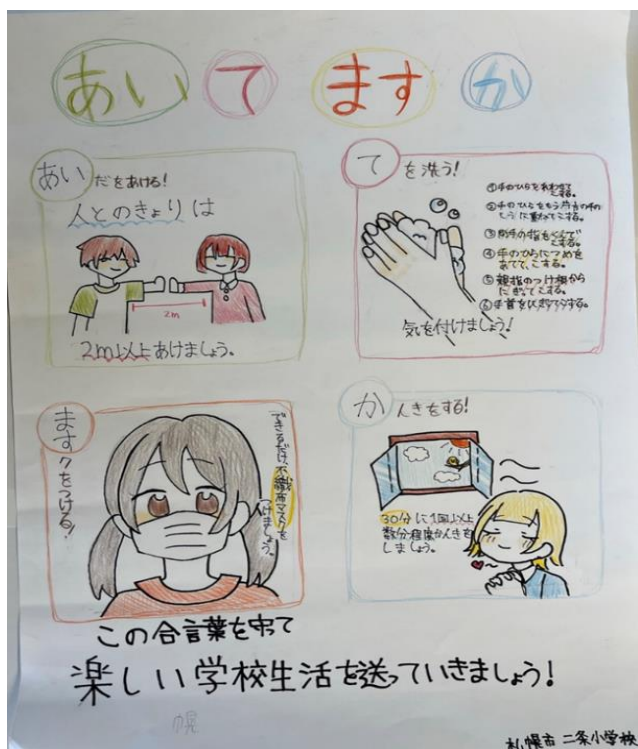
○川柳

ハッとさせられる作品からクスッと笑える作品まで色々な川柳があって感心しました。また、コロナで大変な状況であっても前向きに乗り越えようとするみなさんの力強さを感じる素晴らしい作品ばかりでした。

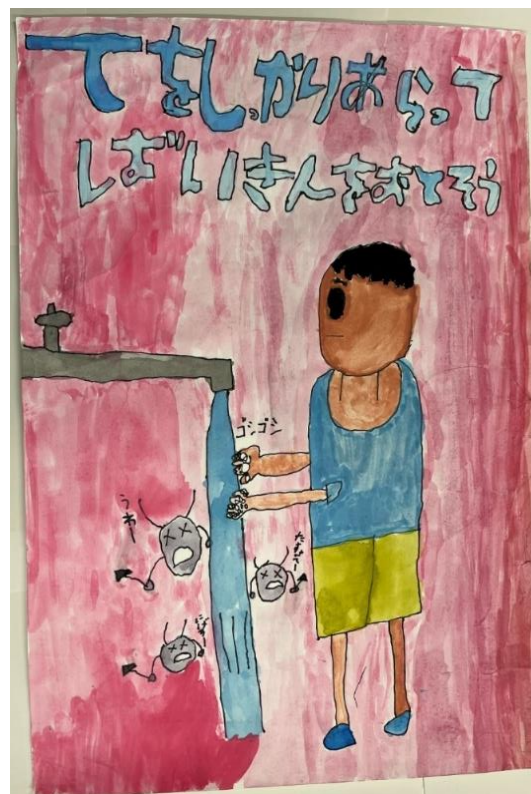
札幌市長 秋元 克広

予防啓発ポスター作品紹介

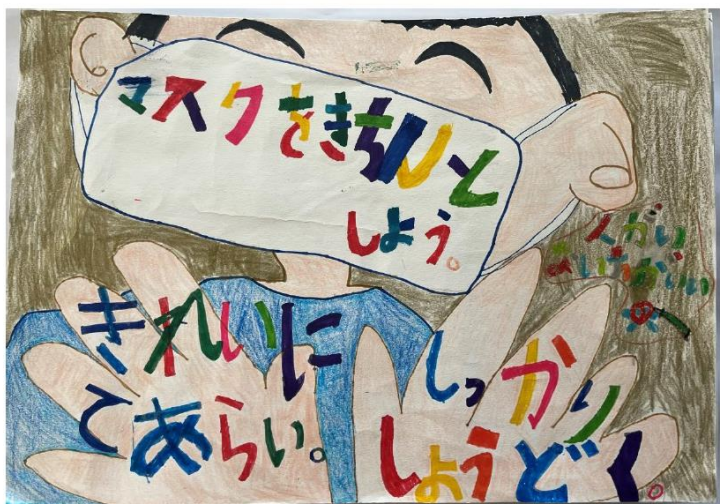




病理賞 伏見中賞
二条小学校 6年 坂下里緒さん、櫻井恵梨咲さん
小出莉子さん、高橋勇孝さん、宮下玖恋さん



病理賞
伏古小学校 6年 星川 和輝さん



医大賞 啓明中賞 こびまる賞
円山小学校 2年 さとう はるさん

講評；医大賞

円山小学校 2年 さとう はるさん

- 非常にインパクトがあり、すぐに目に付くとてもいいデザインです。
- メッセージもしっかり伝わり、色使いも素敵です。
- 感染対策でみんなが笑顔になれると感じさせます。

講評：病理賞

全体意見

すべての応募作品で、新型コロナウイルス感染症に対する深い理解と、有効な予防法が、わかりやすく表現されています。また、感染症のまん延が、早く終わるように、との強い願いとともに、感染症対策や心がまえなど、よく理解しているうえに、他のひとを思いやるやさしさや心づかいも表現されています。

ポスター部門

二条小学校 6年 坂下里緒さん、櫻井恵梨咲さん、小出莉子さん、高橋勇孝さん、宮下玖恋さん

有効なコロナ感染症の予防法が、「あいてますか」とわかりやすく示されています。だれがみても、ひと目で、よく理解できる絵がすぐれています。

伏古小学校 6年生 星川 和輝さん

画面全体に、手洗いの効果がわかりやすく描かれています。目にみえない敵をたおすイメージがわきあがり、たいへんすぐれています。

円山小学校 2年 藤野 朱璃さん

自分でできる気づかいが、結果的に、他のひとへの思いやりへとつながることが表現されており、とてもわかりやすい内容です。

伏見中学校 3年 今村 友南さん

世代をこえ、他者を思いやる心づかいのこめられた優しい作品です。紙面上、色使いやアイテムの配置を有効に利用し、目に訴え、印象に残る力があります。



病理賞、医大賞 北海道私立幼稚園協会賞
 円山小学校 2年 藤野 朱璃さん



市長賞 医大賞 花王賞 啓明中賞 伏見中賞
 こびまる賞 北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
 札幌聖心賞 北海道私立幼稚園協会賞 東京サウヤ賞
 札幌市教育長賞
 円山小学校 4年 白川部 幹さん



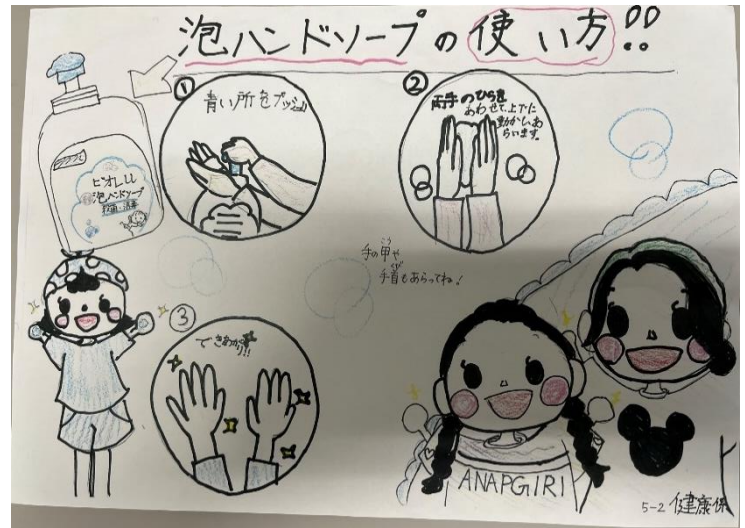
医大賞 花王賞 啓明中賞
 伏見中学校 3年 大野 華月さん



コンサドーレ賞 医大賞 花王賞
 札幌聖心賞
 YMCA幼稚園 年長 鈴木 彩心さん



病理賞
伏見中学校 3年 今村 友南さん



医大賞
八軒北小学校 5年2組 健康係さん

医大賞；総評)

皆さんがこれまで、コロナウイルス感染症と向き合い、対策してきたこと、学習して学んだこと、悩んでいることなどが描かれており、素晴らしい作品ばかりでした！

これから対策は変わっていくと思いますが、このコロナウイルスに対して行ってきたことは、これからまたおこるかもしれない新たな感染症に対しても有効かもしれません。

皆さんひとりひとり、また皆さんの大切な人たちを守るため、こうしたこれまで対策してきたことをこれからも覚えておきましょうね。

YMCA幼稚園 年長 鈴木 彩心さん

→ みんなでたのしくサッカーしたいね！ 「コロナにまけずがんばろう」ということば。みていてげんきになる、みんなでたいさくしよう、というきもちになりました！

円山小学校 2年 さとう はるさん

→ きれいに、ていねいにわかりやすくえがいてくれましたね！ たいさくをしてげんきなおとこのこのようすを、がめんいっぱいにかいてくれました。すてきでした！

円山小学校 2年 藤野 朱璃さん

→ 「休もう！ みんなのために！」このことは、これからみんなの生活のなかでのたいさくが変わっても、ずっと大切なことです。きれいにしあげてくれました！

円山小学校 4年 白川部 幹さん

→ 手洗いがテーマのポスター。手洗いの細かなポイントも言葉と絵で上手に描いてくれました。素晴らしいです！

伏見中学校 3年 大野 華月さん

→ 「コロナに負けるな」という言葉とそれを表現した絵。ウイルスに打ち勝つ！ その強い意志と力強さを感じさせるポスターに仕上げてくれました。

講評：医大賞

新型コロナウイルスへの感染予防の方法やメッセージを多くの人に訴え、わかりやすく伝えようと表現を工夫した跡が応募していただいたどの作品からも見られました。ポスター完成までに、みなさんが新型コロナウイルスについて沢山のことを学び、予防行動を呼びかける熱意が伝わってきます。みなさんのポスターが多くの人の目にとまり、感染予防について考えるきっかけとなり、これからも感染予防行動が継続していくことを期待してやみません。



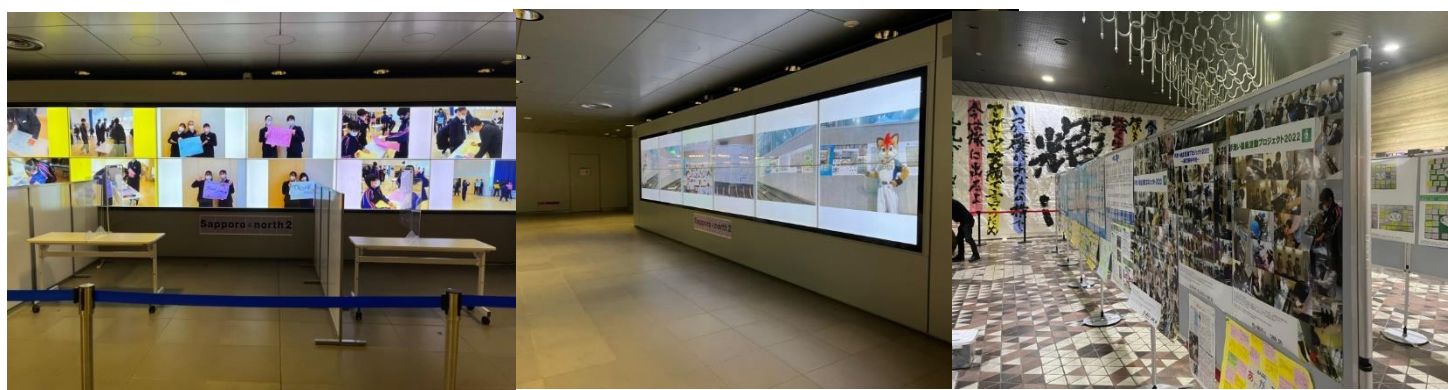
市長賞 医大賞 こびまる賞
伏見中学校 3年 庄司 康佑さん



医大賞 伏見中賞
二条小学校 6年 吉田 彩音さん

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

新型コロナウイルス感染症に立ち向かいながら社会を支えてくださるすべての人々へ感謝の気持ちを伝える「ありがとうプロジェクト」(現在3rdVersion上映中)。2年目の活動も多くの学校が参加してくださいました。ありがとうございます。札幌市の大規模接種会場、市役所展、チカホ空間のCMなどで公衆衛生活動を行いました。



すすきの地区ワクチン接種会場



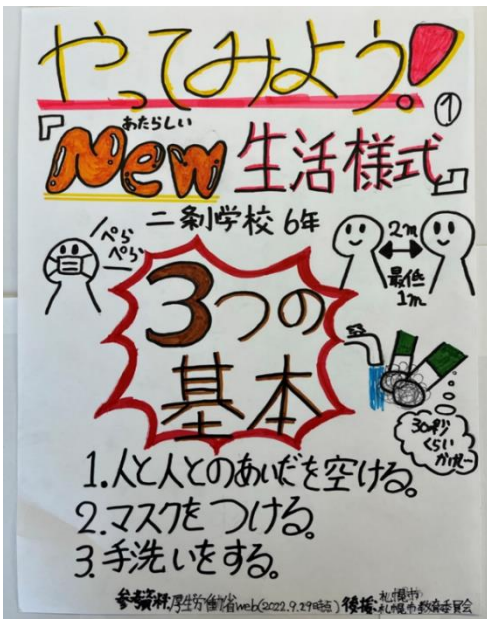
エルプラザ会場②



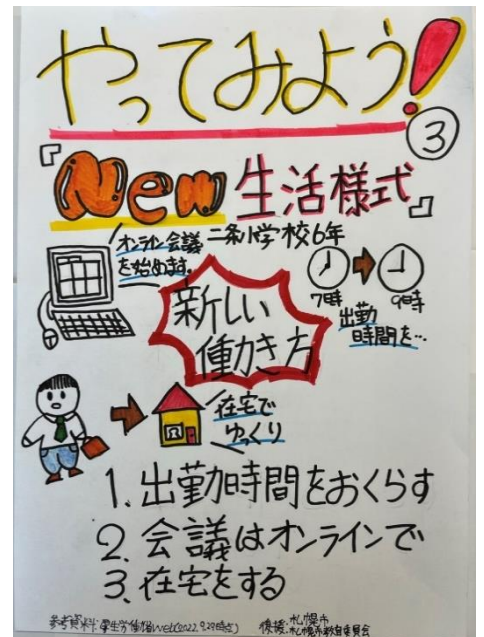
医大賞 東京サラヤ賞
円山小学校 1年 宇佐美 凜夕さん



医大賞 花王賞 こびまる賞
伏古小学校 6年 吉田 琉河さん

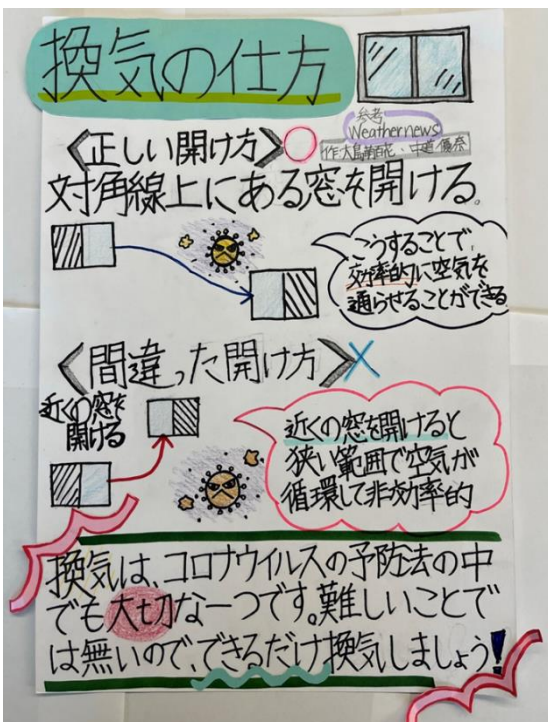


医大賞 宮の森中賞 こびまる賞
二条小学校 6年 吉田彩音 さん

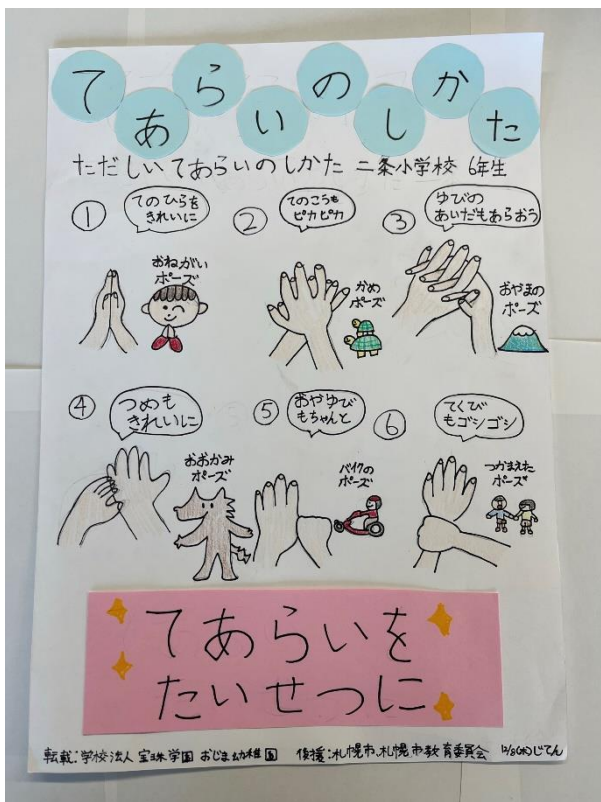


新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

病院や施設にポスターを寄贈しました。



医大賞
二条小学校 6年生 大島 萌百花さん
中道 優奈さん



市長賞 医大賞 花王賞 こびまる賞
二条小学校 6年 鈴木 あいらさん



医大賞 啓明中賞
伏見中学校 2年 菊地 美冬さん



医大賞
伏古小学校 4年 小幡 皐月さん



医大賞 札幌聖心賞
発寒西小学校 6年 高橋 芽衣さん

講 評 : 医 大 賞

二条小6年：
ユニークな視点で手洗いの「ポーズ」が描かれているので、楽しく理解し実践できそうです。

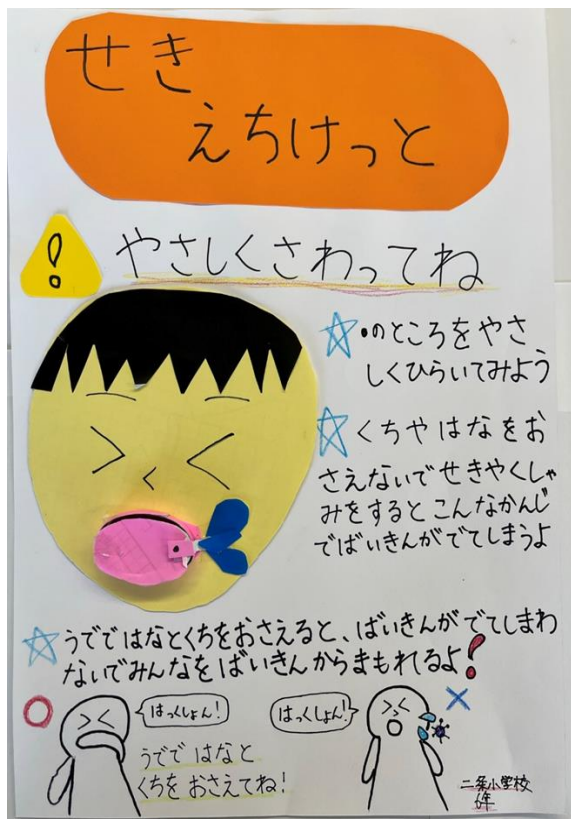
二条小6年 坂下里緒さん、櫻井恵梨咲さん、小出莉子さん、高橋勇孝さん、宮下玖恋さん：
やさしい標語に感染対策のポイントが込められていて、楽しく安心な学校生活を予感させます。

伏見中学校 2年 菊池 美冬さん：
暖かい雰囲気です「無理せず休もう」と呼びかけていて、前向きな行動に繋がります。

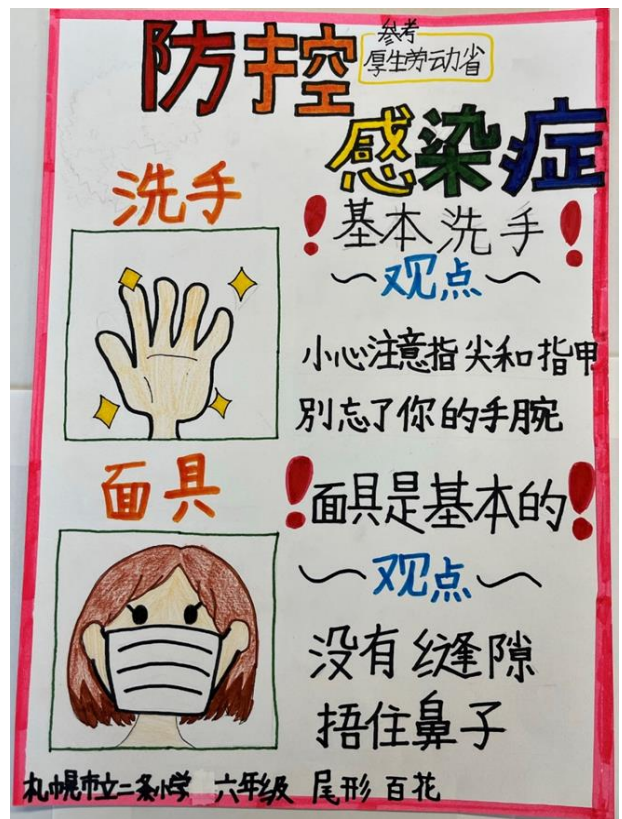
講 評 : 医 大 賞

発寒西小学校 6年 高橋 芽衣さん：
明るく健康的な半分と怖そうでいびつな半分。シンプルなメッセージが伝わってきました。

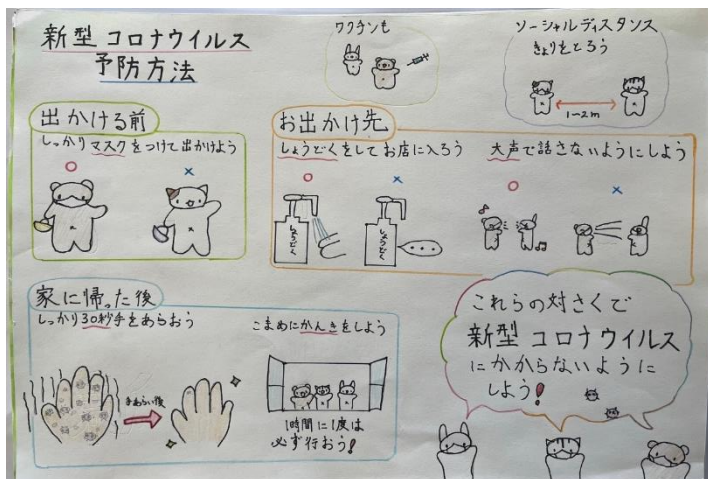
伏古小学校 4年 小幡 皐月さん：
人物の描き方とハンドソープの大きさが手洗いの大切さを物語っています。



花王賞 こびまる賞 医大賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
二条小学校 6年



花王賞 こびまる賞
二条小学校 6年 尾形 百花 さん



花王賞
円山小学校 4年 國澤 未都 さん



花王賞 宮の森中賞 こびまる賞 医大賞
札幌市教育長賞
円山小学校 1年 横山 凜さん



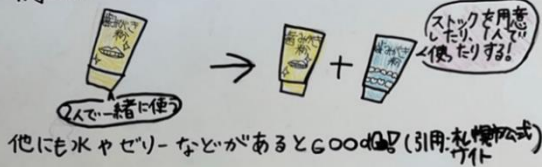
医大賞 こびまる賞
南月寒小 5年 青山さん、草野さん、手塚さん

家族が陽性者になった時の過ごし方Q&A

二条小学校6年

①感染したときまでに用意する
よいものは？

日用品のストックを用意することが必要。
例えば...



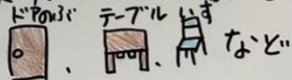
②PCR検査の結果が陰性でも外出自粛は必要？

必要。潜伏期間があるため、検査後に発症する可能性はある。しかし症状が出る前から外出をひかえれば、濃厚接触者が

健康観察期間中に発症した場合に周囲への感染拡大を防ぐことができる。(引用:札幌市公式サイト 1/29(金)時)

③うつらないためには？

① 家族がよく触れる場所を消毒する。



② 部屋の換気をし、2時間ごとに5~10分程度窓や扉を開けて行う。



③ できる限り部屋を分ける。
(引用:札幌市公式サイト 1/29(金)時)

花王賞 宮の森中賞
二条小学校 6年



花王賞 こびまる賞
八軒北小学校 3年 嶋田 莉央さん



花王賞 宮の森中賞 こびまる賞
発寒西小学校 6年 福田 紗波 さん



コンサドーレ賞 花王賞
発寒西小学校 5年 萬 理乃 さん

ユニセフ賞
南月寒小ミニ児童会館 1年 かわぐち まりんさん



花王賞
伏見中学校 1年 紺野 惟 さん



花王賞 こびまる賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
伏古小学校 6年 矢野 翔真 さん



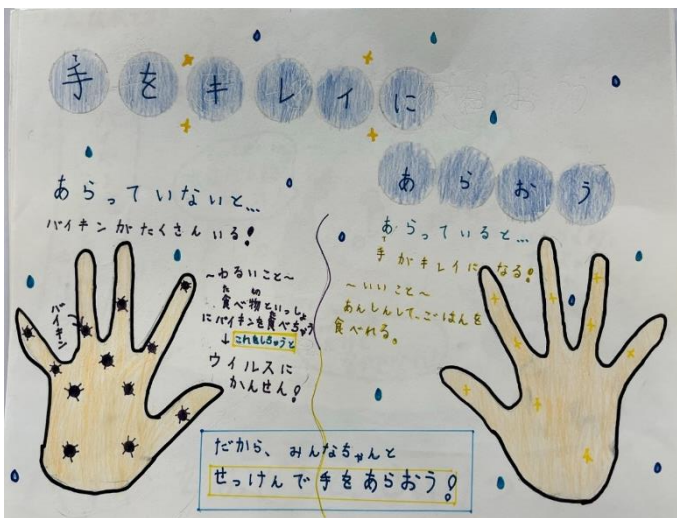
花王賞
伏見中学校 3年 濱中 梨乃さん



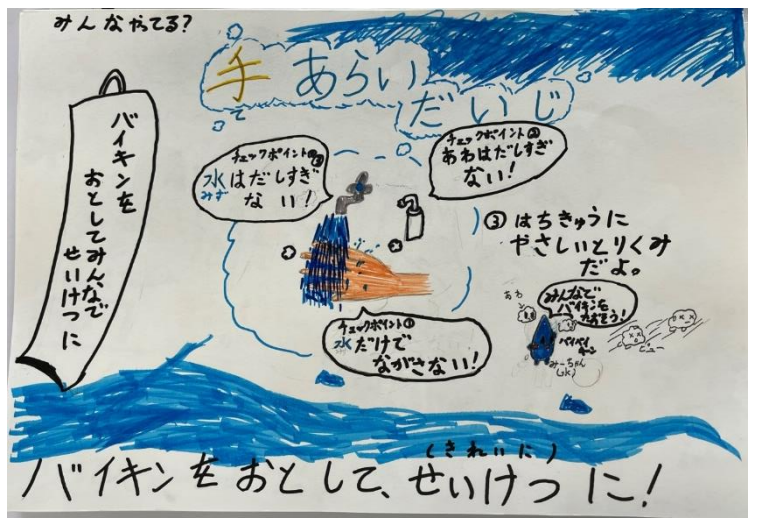
花王賞
円山小学校 6年
鳥井 悠之晋 さん



花王賞
二条小学校 6年 尾形 百花さん
辻村 珠菜 さん
三浦 誠重さん



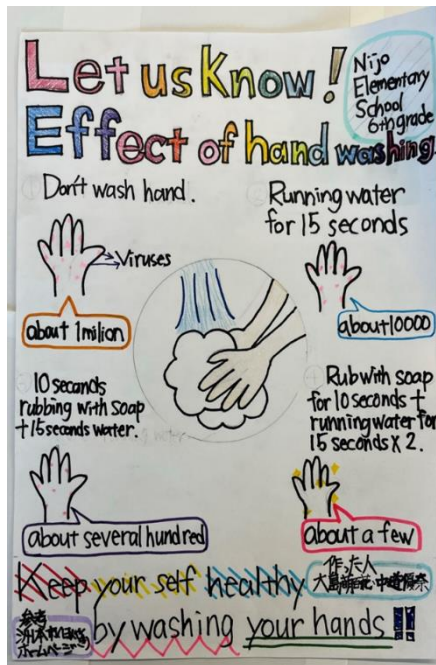
花王賞 こびまる賞
南月寒小ミニ児童会館 2年生 ごとう あおいさん
4年生 いたう ゆら さん



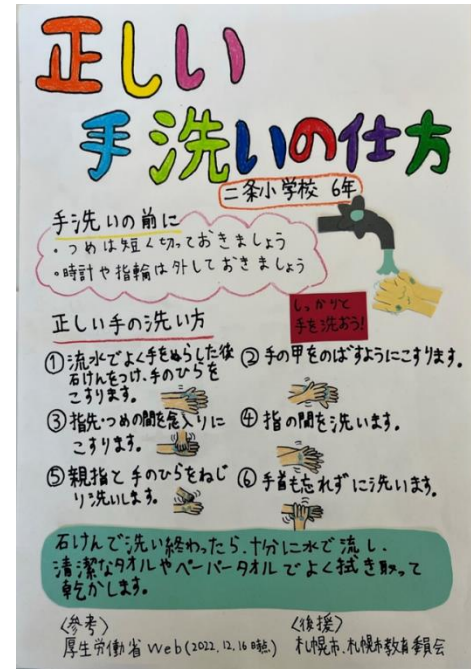
花王賞 こびまる賞
南月寒小ミニ児童会館 4年生 おけの みう さん



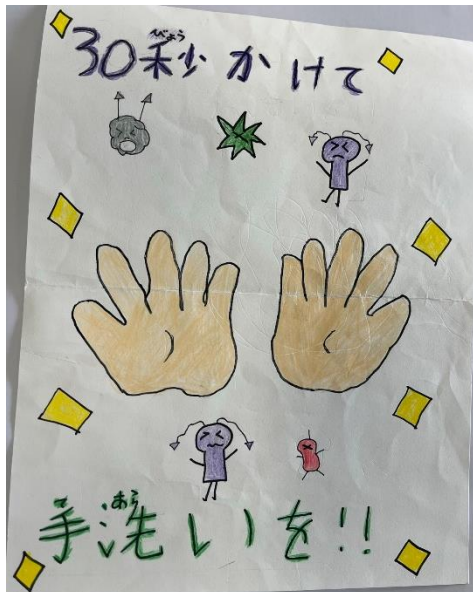
医大賞
 発寒西小 2年 山下 冬真さん



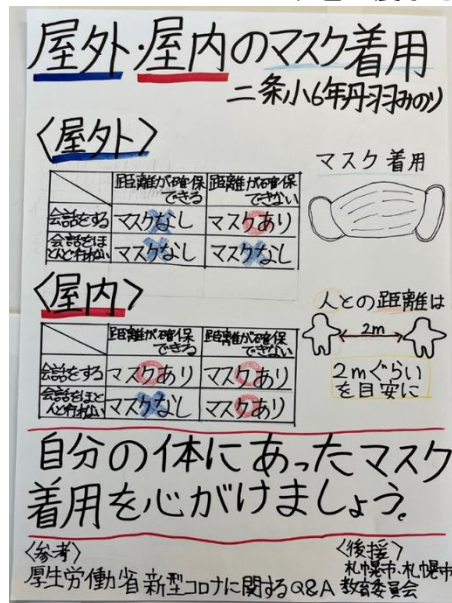
花王賞 宮の森中賞 啓明中賞
 こびまる賞
 二条小学校 6年 大島 萌百花さん
 中道 優奈さん



宮の森中賞 ユニセフ賞
 二条小学校 6年



花王賞
 北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
 円山小学校 西山 心菜さん



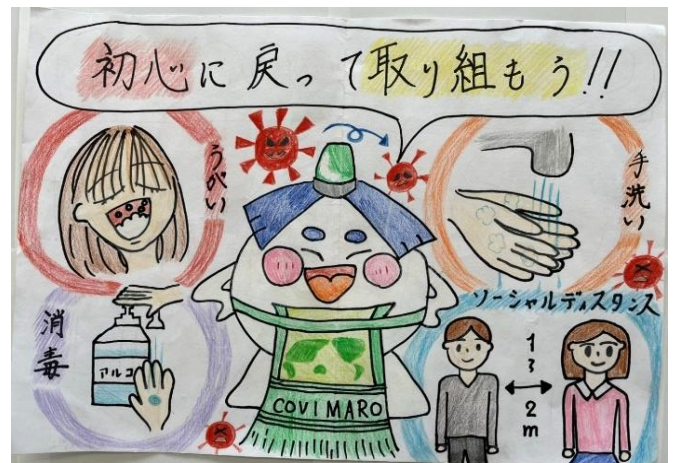
宮の森中賞
 二条小学校 6年 丹羽 みのりさん



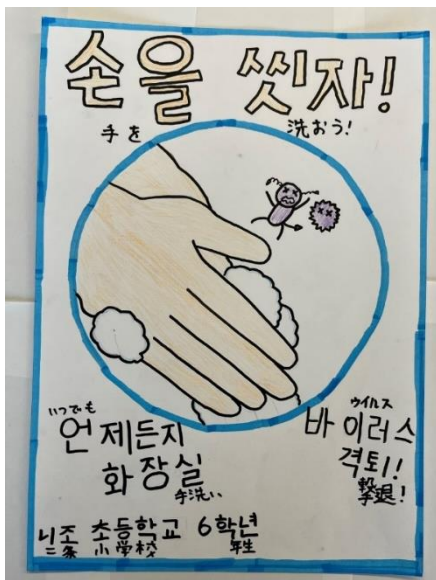
宮の森中賞 こびまる賞
 二条小学校 6年 辻村 珠菜さん



花王賞 北海道私立幼稚園協会賞
 伏古小学校 6年 田代 健士郎 さん



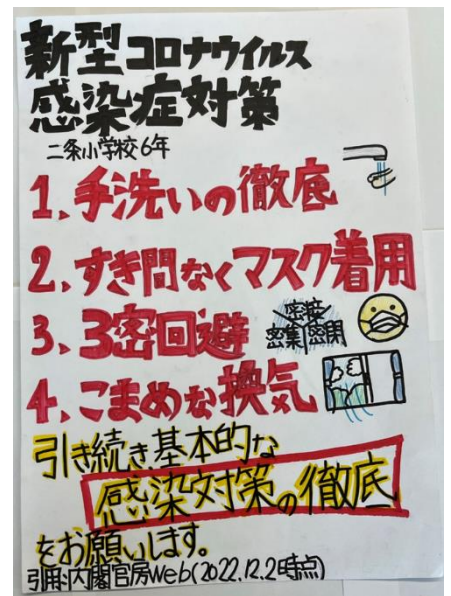
花王賞 医大賞
 伏見中学校 2年 金谷 櫻子さん



宮の森中賞
二条小学校 6年



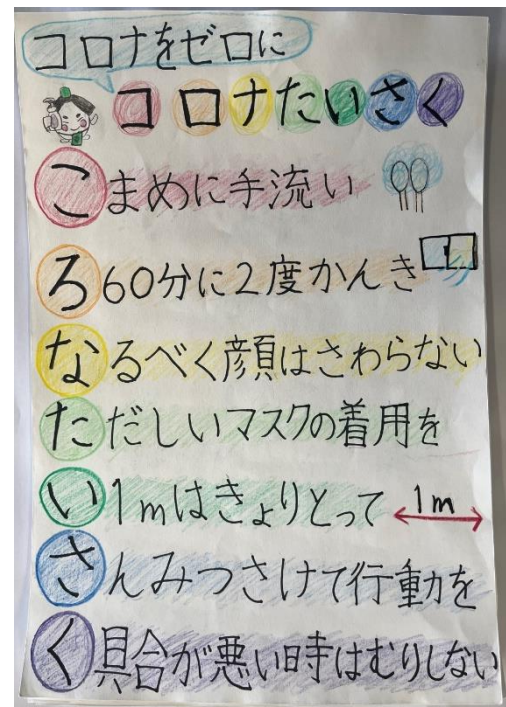
宮の森中賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
二条小学校 6年 青山 美咲



伏見中賞
二条小学校 6年



コンサドーレ賞
南月寒小ミニ児童会館 1年 つるおか ちよさん



医大賞 こびまる賞 東京サラヤ賞
円山小学校 4年 田村 百萌さん

講 評 : 医大賞ポスター部門

二条小学校 6年 鈴木 あいらさん:
正しい手洗いの方法を、簡潔に伝えてくれます。親しみやすいイラスト、見やすい構成です。

円山小学校 1年 田村 百萌さん:
コロナ対策で大事なことを、その頭文字を使って標語にしており、ユニークです。つい立ち止まって読みたくなります。

宮の森中賞 【ポスター部門】：

講 評

二条小学校 6年 吉田彩音 さん：

- 手の洗い方のイラストが分かりやすく書かれています。
- 新しい生活様式について、分かりやすくまとめられています。

二条小6年：

• 手洗いの仕方について、順番に分かりやすく書かれています。また手洗いの前と手洗いをした後にすべきことについても書かれているところがGOODですね。

二条小学校 6年 丹羽 みのりさん：

- マスク着用のルールが分かりやすく表記されています。「自分の体にあったマスク着用を心がけましょう」というところも良いです。

二条小学校 6年 辻村 珠菜さん：

• 中国語で書かれていますが、漢字なので意味がだいたい分かり、インパクトがあります。

二条小 6年：

• 感染症対策で必要なことがひと目で分かるように書かれています。イラストと短い標語（対策）が効果的です。

二条小6年：

• 韓国語を調べてポスターにしているところがすごいです。中央に書かれている絵と周りに書かれている標語のバランスがとても良い。

二条小学校 6年 大島 萌百花さん、中道 優奈さん：

• 英語でポスターを書いているところがすごいです。手洗いによるウイルスの変化も分かりやすいです。

発寒西小学校 6年 福田 紗波 さん：

• みんなの笑顔がとても良いです！

円山小学校 1年 横山 凜さん：

• 小学校1年生の作品とは思えないほど、レタリングもイラストも完成度が高いです！



1年生から3年生までの保体委員17人
でお選び頂きました！



講 評：啓明中賞

<ポスター>

- ① 円山小 4年 白川部 幹さん
「こび丸が手洗いを手伝ってくれていて、楽し気な雰囲気が伝わってきます。
内容が具体的でありながら、一目でテーマがわかる素敵なポスターです。」
- ② 伏見中学校 2年 菊池 美冬さん
「キャッチコピーがシンプルで心に響くフレーズとなっていて、見る人に
とても伝わりやすく、絵もかわいくてクオリティも高いです。」
- ③ 円山小学校 2年 さとう はるさん
「コロナ対策の重要な要素を伝えることができ、マスクをしていても素敵な笑顔
なので、前向きな呼びかけになりますね」
- ④ 二条小学校 6年 大島 萌百花さん、中道 優奈さん
「全部英語で書くことによって、見た人に興味をもたせ、自然と読むことができ
よいです」
- ⑤ 伏見中学校 3年 大野 華月さん
「コロナに負けないという熱い思いが伝わってきて、素晴らしい。迫力があって
握りつぶす表現がよいです」

<川柳>

- ① 札幌聖心2年 塩地 菜花さん
「マスクをしなければいけなくても、笑顔だけは忘れてはいけない
ということに共感しました。」
- ② 宮の森中1年 十字 海璃さん
「早くマスクをとってみんなで笑いあいたいと思いました」
- ③ 宮の森中2年 石岡 紗楽さん
「心の距離が離れてしまいがちですが、思いやりがあってこそ
の行動だということを再認識させてくれました。」
- ④ 宮の森中2年 古見 彰汰さん
「マスクが自分の体の一部になるほど、生活になじんでいることが思い知らされました。」
- ⑤ 伏見中2年菊地 美冬さん
「コロナと共に暮らす中、少しの油断で広まってしまうので、これからも注意が必要だと再認識
しました。」



講 評：花 王 賞

YMCA幼稚園 年長 鈴木 彩心さん：細かい部分も描かれていて、とても上手です！

二条小学校 6年 尾形 百花さん、辻村 珠菜さん、三浦 誠重さん：興味を引く作りで、OPENを開けるとどうなるのか気になります

二条小学校 6年 鈴木 あいらさん：正しい手洗いの仕方が分かり易く描かれています

二条小学校 6年：感染したときの過ごし方大切ですね

二条小学校 6年生：動きがあるポスターは試したくなります

二条小学校 6年 尾形 百花さん：イラストがあるので見るだけで意味が伝わり、わかりやすい

二条小学校 6年 大島 萌百花さん、中道 優奈さん：日本を訪れる外国の方にも伝えたいという気持ちがわかりました

八軒北小学校 3年 嶋田 莉央さん：シンプルですがメッセージが伝わります

発寒西小学校 6年 福田 紗波 さん：笑顔がとても良かったです

発寒西小学校 5年 萬 理乃 さん：感染予防について分かり易く描かれています

伏古小学校 6年 矢野 翔真 さん：洗い残ししやすい所がとてもわかりやすいです

伏古小学校 6年 吉田 琉河さん：1番大切なことが伝わります

伏古小学校 6年 田代 健士郎 さん：手洗いの大切さが伝わります。

伏見中学校 2年 金谷 櫻子さん：コミカルに大切な予防の事が描かれています

伏見中学校 3年 大野 華月さん：画力がすごいです。力強い感じが伝わりました

伏見中学校 1年 紺野 惟 さん：疑問形の投げかけが手洗いへの意識を高めてくれますね

伏見中学校 3年 濱中 梨乃さん：3つのMの意味が良く分かりました。GOOD

円山小学校 4年 國澤 未都 さん：キレイに予防方法が表現されて見やすいです

円山小学校 4年 白川部 幹さん：立体感がすごい！手洗いの大事なポイントが良くわかります

円山小学校 6年 鳥井 悠之晋さん：インパクトがありコロナ菌をやっつけてくれそうな印象です

円山小学校 1年 横山 凜さん：大切な2つの行動が分かりやすく表現されていますね

円山小学校 西山 心菜さん：手を洗う時間はとても大切ですよ！

南月寒小ミニ児童会館 4年生 おけの みう さん：手洗いと水の大切さが良く表現されていますね

南月寒小ミニ児童会館 2年生 ごとう あおいさん、4年生 いたう ゆら さん：洗っている手といない手が分かりやすく表現出来ていますね

講 評

ポスター：東京サラヤ賞

二条小 6年 永島 ふたばさん、丸田 奈那香さん、平木 美優さん

➡手洗いの大切さを可愛らしい絵で表現されていますね

円山小学校 4年 白川部 幹さん

➡洗い残しが起きやすい箇所が上手に表現されています

円山小学校 4年 田村 百萌さん

➡コロナ対策を上手に「ころなたいさく」に当てはめて表現されていますね

円山小学校 1年 宇佐美 凜夕さん

➡見ているだけで手洗いをしたくなる力強い作品です

講 評：医大賞 ポスター

円山小学校 2年 藤野 朱璃さん：

体調が悪いと思ったときには無理せずに休むことは、今後のウィズコロナにおいても重要です。大人も子どももさまざまな場面で無理しないことの大切さが伝わってきます。色使いもあざやかで、ポスターとして目立つのでよいと思いました。

円山小学校 4年 田村 百萌さん：

コロナ対策をかしら文字として、あいうえお作文風に上手にポイントをまとめてくれました。

「ろ」について、60分あたりの換気回数にしたり、「く」について具合が悪いときにはむりしないことも含めたりするなど、工夫していることが伝わってきます。

伏見中学校 2年 菊池 美冬さん：

雪の妖精と呼ばれるかわいらしいシマエナガをモチーフに、体調が悪い時には無理せず休むことが今後の学校での感染拡大を防ぐためにも重要であることを上手に伝えていると思います。シマエナガはよく首をかしげるポーズをしますので、友達の体調についていつもと違うのでは？と疑問に思う仕草とマッチしています。

伏見中学校 3年 大野 華月さん：

シンプルかつ迫力のある絵で、コロナに負けないという強い気持ちが伝わってきます。



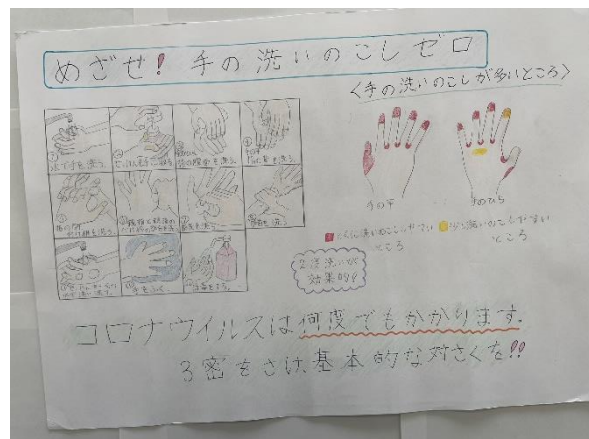
医大賞
 発寒西小 1年 小玉 陽菜さん



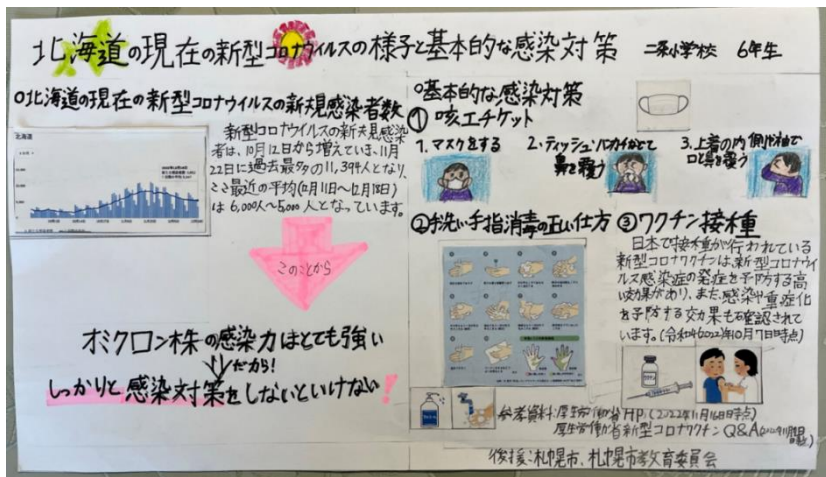
医大賞
 発寒西小 6年 平川 芽依さん



医大賞
 発寒西小 5年 一条 菜央さん



医大賞
 発寒西小 4年 及川 凜々花さん



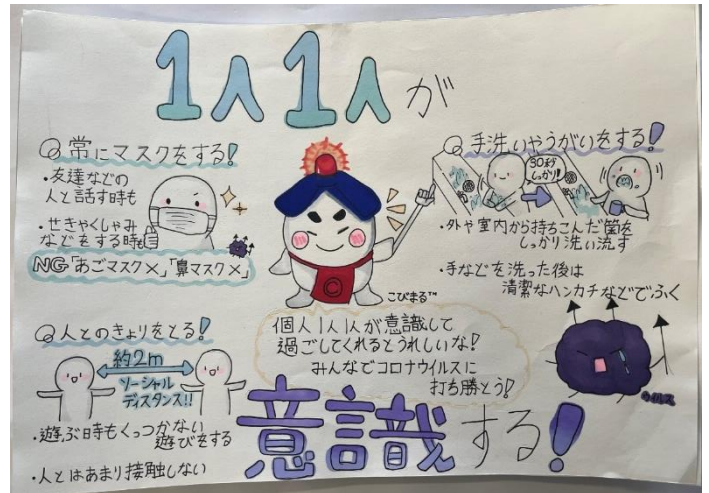
こびまる賞
二条小 6年 及川 流夏さん



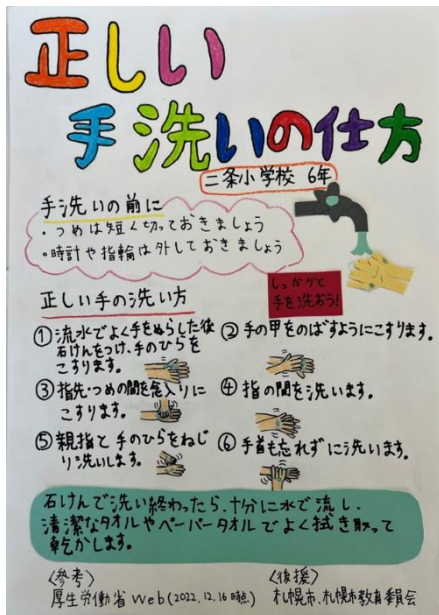
こびまる賞
円山小 4年 伊部 百合子さん



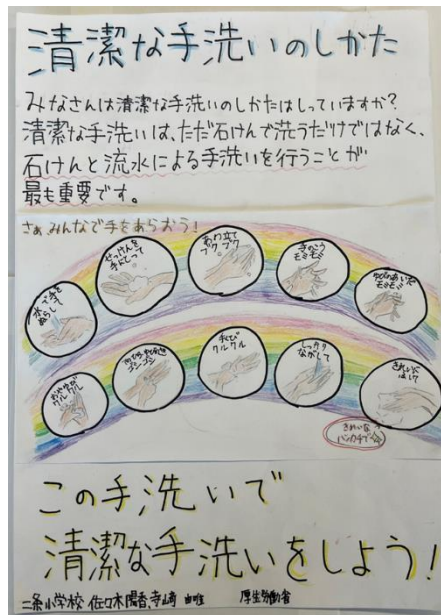
こびまる賞
伏古小 6年 鈴木 愛梨さん



伏見中賞 こびまる賞
円山小 6年 渡部 ひなのさん



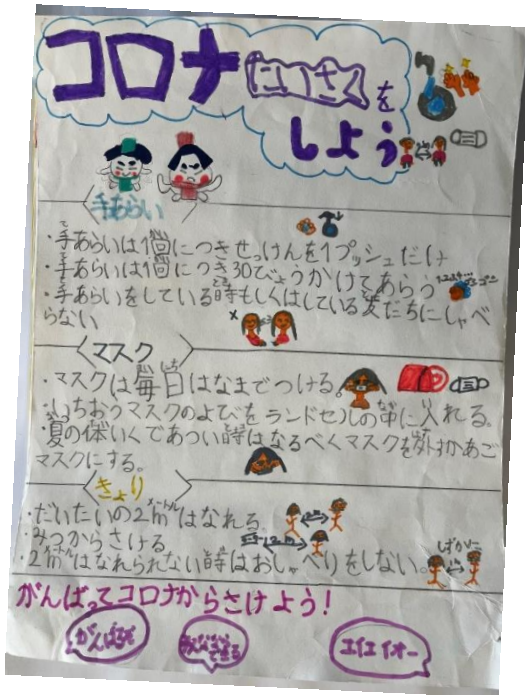
こびまる賞
二条小 6年 滝田 礼美さん



こびまる賞
二条小 6年 佐々木 陽香さん
寺崎 由唯さん



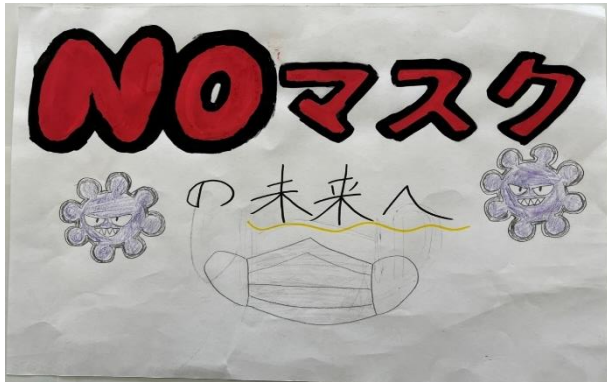
こびまる賞 東京サラヤ賞
二条小 6年 永島 ふたばさん
丸田 奈那香さん
平木 美優さん



こびまる賞
円山小 2年 茅ヶ崎 理子さん



医大賞
円山小 2年 かなざわ あかりさん



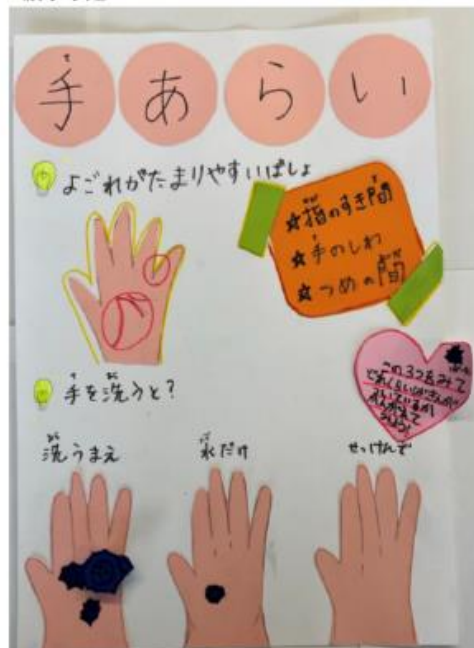
こびまる賞
伏見中 1年 相馬 冴香さん
江田 涼さん



こびまる賞
伏見中 3年 宮下 惇さん



北海道私立幼稚園協会賞
伏見中 1年 五十嵐 結さん



ユニセフ賞
二条小 6年

＜新型コロナウイルス感染症予防啓発ポスター&川柳 聖心賞＞

作品番号	講評（良い点）
円山小 4年生 白川部 幹さん	色使いのインパクトが強く、目に飛び込んできて、「手を洗わなければ」と思わせられるようなポスターになっている。
YMCA幼稚園 年長 鈴木 彩心さん	マスク着用という制限の中でスポーツをすることはとても苦しいけれど、「コロナに負けずに頑張ろう」というメッセージに共感し、勇気もらった。
発寒西小学校 6年 高橋 芽衣さん	直接的な表現ではないけれど、手を洗わないとコロナウイルスによる大きな影響を受けることになることがわかり、印象に残った。

	講評（良い点）
宮の森中 2年 野村 彩心 さん	自分の少しの努力で、大切な人の笑顔を守ることができることが伝わり、がんばろうという気持ちになった。
宮の森中 2年 青木 太志さん	人間ではなく、ウイルスの視点で気をつけるように呼びかける発想が面白く、油断をしてはいけないという気持ちが強くなる。
琴似中央小 4年 飛野 蒼天さん	「手洗い」は小さな事かもしれないけれど、自分だけではなく誰かの命を守ることに必要な大切なことだということが伝わってきた。
柏中 2年 青木 太志さん	コロナ前のように皆の素顔が恋しいという気持ちに共感できて、とても印象に残った。

講 評（北海道私立幼稚園協会賞）

円山小学校 2年 藤野 朱璃さん；

一人ひとりの感染拡大予防意識、人に移さない、拡げないという心がけ、思いやりの気持ちが大切ということが伝わりました。これからマスク着用も任意となっていく中で、自分を守る、人を守る、皆が元気で楽しく生活していくために必要なことに改めて気づかされました。

伏古小学校 6年 田代 健士郎 さん

手洗いの大切さを社会に呼び掛けています。手を洗った後のぴかぴかきれいで喜んでいる姿、手洗いを軽んじてふざけた表情、その結果ばい菌だらけで泣きを見ることになった困った後悔の姿が読み取れました。

伏見中 1年 五十嵐 結さん

手洗い石鹸を持ったこびまるが手洗いの呼びかけをしています。そのメッセージと水道、手だけで、わかり易く端的に伝えられていて、インパクトがありました。

円山小学校 4年 白川部 幹さん

少し暗い背景ですが、その中に手が浮かび上がり、迫ってきます。手洗いをする中で洗い残しがちな部位を分かり易く教えてくれています。もう一回確認する気持ち、気を付けなくてはと感じさせられました。

講 評：ユニセフ賞

南月寒小ミニ 1年生 かわぐち まりんさん

- ・ 感染症の広がりを予防するには、石けんによる手洗いが欠かせません。この作品では、石けんでしっかりと手を洗う大切さが、楽しくカラフルに表現されています。

二条小 6年生

- ・ 正しい手洗いのポイントが、分かりやすく描かれています。トイレの手洗い場など、みんなが目にする場所に貼りたいポスターですね。

二条小 6年生

- ・ 汚れが立体的になっていて、石けんを使って手を洗う効果が分かりやすく表現されています。このポスターに描かれている「汚れが溜まりやすい場所」に注意しながら、正しく手洗いをしたいですね。

講 評；医 大 賞

円山小学校 4年生 白川部 幹さん

- ・ 絵の具を上手に使って、細かい手の汚れを示しています。手洗いをしっかりしたくなるポスターです。
- ・ 手洗いの重要性が伝わります。
- ・ 洗い残しのポイントもよくわかります。
- ・ こびまるが描かれ、一生懸命なところが素敵です

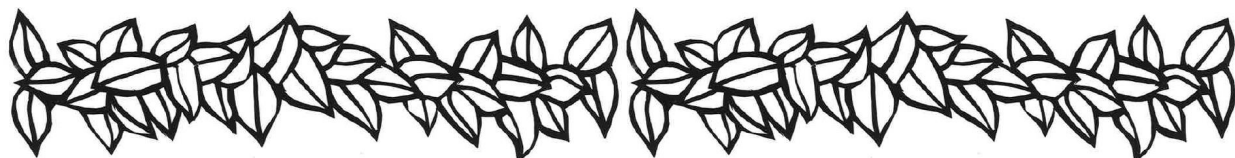
講 評：札幌市教育長賞

円山小学校 4年生 白川部 幹さん

円山小学校 1年 横山 凜さん

- ・ コロナ感染予防をテーマとしてシンプルで誰がみても分かりやすいポスターで良いと思いました。
- ・ 迫力のある描写で、伝えたいことがひと目でわかる素晴らしい作品でした。

予防啓発川柳作品紹介



札幌川柳社名誉会長賞

医大賞

こびまる賞

ウィズコロナ 感染対策 怠らず

札幌聖心女子学院 中学二年

伊藤 咲來

札幌川柳社名誉会長賞

コロナない 世界をつくろう 新時代

宮の森中 一年

中村 太智

札幌川柳社名誉会長賞

こびまる賞

気をぬかず 手洗いうがい 続けよう

宮の森中 一年

大橋 絆

札幌川柳社名誉会長賞

花王賞

医大賞

啓明中賞

ゼロコロナ マスクを取って 笑いたい

宮の森中 一年

十字 海璃

札幌川柳社名誉会長賞

病理賞

啓明中賞

Withコロナ 少しの油断 落とし穴

伏見中 二年

菊地 美冬

札幌川柳社名誉会長賞

ディスタンス あなたと私を 守る距離

宮の森中 二年

内田 隆寛

札幌川柳社名誉会長賞

コロナ禍を のりこえようね 未来へと

宮の森中 二年

山田 怜奈

札幌川柳社名誉会長賞

手洗いで 笑うウイルス 駆逐せよ

琴似中央小 六年

寺崎 康太

病理賞

花王賞

啓明中賞

こびまる賞

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

マスクでも いつでも笑顔 忘れずに

札幌聖心女子学院 中学二年

塩地 菜花

病理賞

戻りたい 気持ちを胸に マスクする

宮の森中 一年

鈴木 暖

医大賞

手洗いを しっかりしていると かからない

宮の森中 二年

阿部 洸斗

病理賞

医大賞

手を洗おう！ みんなの笑顔も キレイになる

八軒北小 二年

中村 凜禾

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

札幌市健康観察サイト（こびまるライト）に、2021年度取り組んでいただいた川柳作品を一日一作品日替わり表示しております。

The screenshot shows the 'Covimaru Light' website interface. At the top, there is a navigation bar with 'こびまるライト', '健康観察FAQ', '自宅療養について', and '札幌市内発生状況'. A yellow banner with an exclamation mark icon reads: 「こびまるライト」への入力はコチラから. Below this, a grey box contains information about the status of the site, with three categories: 赤判定 (Red Judgment), 黄判定 (Yellow Judgment), and 緑判定 (Green Judgment). The main content area features a 'こびっと川柳' (Cobitto Kagayagi) section, which includes the text: 札幌市内の小・中学生による「こびっと川柳」を日替わり表示 2023年2月19日(水). Below this is a green box with the text: "マスクだけ？ 距離をとるのも 忘れずに" 宮の森中一年. At the bottom, there is a 'こびまるライトFAQ' section with the text: これまでに「こびまる」をご利用いただいた皆さんから、お問い合わせいただいた「よくある質問」にお答えします.

こびまるライトはこちらから↓
<https://covimaru-light-sapporo-city.hub.arcgis.com/>



病理賞

手洗いでバイキンバイバイきれいだね

琴似中央小 五年

笹田 莉花

医大賞

花王賞

市長賞

東京サラヤ賞

それぞれの行動ひとつで減る感染

札幌聖心女子学院 中学二年

林 初美

医大賞

ウイルスも心の距離は離せない

宮の森中 一年

小野寺 泰星

医大賞

花王賞

こびまる賞

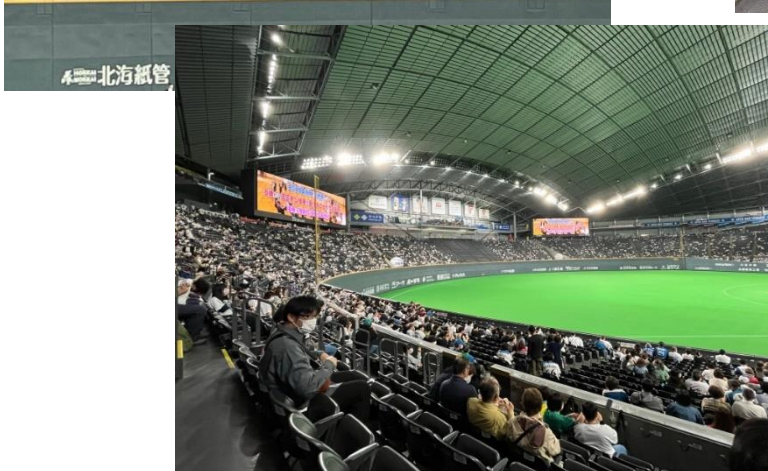
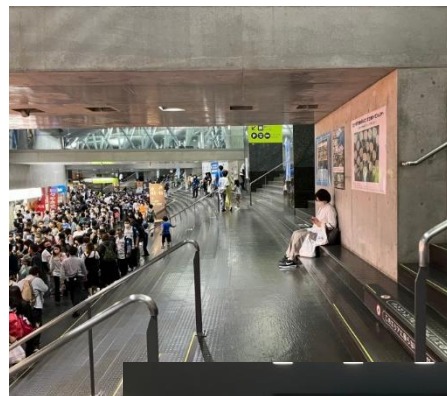
ディスタンスだけど心は密でいい

宮の森中 一年

京田 真弥

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌のご協力で試合（札幌ドーム）に子ども達が作成したクイズ動画を上映。ファイターズ試合時にはありがとうPJポスター等掲示。



医大賞

花王賞

戦争より まずはコロナと 戦おう

宮の森中 一年

長野 啓五

医大賞

こびまる賞

マスクにも 僕らの笑顔は かくせない

宮の森中 一年

保木本 歩生

医大賞

こびまる賞

その気持ち マスクごしでも 伝わるよ

宮の森中 一年

荻澤 杷乃

医大賞

花王賞

免疫を 高めるために さあねよう

宮の森中 一年

島田 祐季

医大賞

ユニセフ賞

寒い冬 だけど手洗い 三十秒

宮の森中 一年

道下 晃成

医大賞

こびまる賞

マスクでも みんなの名前 覚えたよ

宮の森中 一年

角家 寛人

医大賞

帰ったら 直行手洗い ゼットアイー!

宮の森中 一年

野尻 瑛斗

医大賞

油断しない 一寸先に コロナ菌

宮の森中 一年

三浦 光太郎

医大賞

かかっても周りが責めちゃいけないよ

宮の森中 二年

青木 陽介

医大賞

こびまる賞

本当に その手あらいで 大丈夫？

宮の森中 二年

大住 樹

医大賞

こびまる賞

家出たが マスクを忘れ 爆ダッシュ

宮の森中 二年

田中 隆元

医大賞

花王賞

コロナ株 変化するのは 我々も

宮の森中 二年

丹羽 敦基

医大賞

思いやり いたわる心は 自粛せず

宮の森中 二年

安井 光太郎

医大賞

花王賞

東京サラヤ賞

こびまる賞

もぐもぐと おいしい給食 もくもくと

伏見中 二年

伊藤 明里

医大賞

こびまる賞

かえったら 手あらいうがい かんきする

八軒北小 二年

佐藤 惺太

医大賞

よく寝よう 早寝早起き しっかりと

八軒北小 二年

ほりうち ゆきの

医大賞

手洗いで 人との関わり 増やそうよ

琴似中央小 六年

及川 唯心

医大賞

手洗いで みんなの未来 守ろうよ

琴似中央小 六年

敦賀 竣太郎

医大賞

マスクはね 苦しいけれど だいじだよ

八軒北小 三年

谷口 和也

医大賞

マスクする 北海道の コロナ減る

八軒北小 三年

石崎 明

医大賞

見かけたら 手につけようね アルコール

八軒北小 三年

品野 由い

医大賞

手洗いは 自分のために するものだ

琴似中央小 五年

加藤 丈翔

医大賞

こびまる賞

伝えよう 身近な人に ありがとう

柏中 二年

岡田 香雪

医大賞

こびまる賞

はなれても 心の距離は 近いまま

宮の森中 一年

岩淵 銀次郎

花王賞

こびまる賞

換気して心と体リフレッシュ

宮の森中一年

中村 太智

花王賞

意味がない姉の口紅 マスク下

宮の森中一年

角家 寛人

花王賞

手洗いは先手必勝 これ大事

宮の森中二年

佐藤 誠悟

花王賞

同窓会 ひらくためにも 今我慢

宮の森中二年

木村 友香

花王賞

こびまる賞

アルコール 飲めないけれど 手には塗る

宮の森中二年

米積 智仁

花王賞

もう一回 初心に戻って 予防しよう

宮の森中二年

金田 礼

花王賞

医大賞

札幌市教育長賞

ライブでの 歓喜も良いが 換気もね

宮の森中二年

若松 夏生

花王賞

手を洗う ただそれだけで リスク減る

伏見中二年

中村 孝輔

花王賞

手洗いが明日の自分を守る鍵

柏中二年

柏川 奈那子

花王賞

助け合い重ねていけば最強だ

八軒北小 五年

佐藤 諳音

花王賞

寒いけど自分のために手をあらおう

八軒北小 三年

宮澤 律渡

花王賞

医大賞

時間をねちゃんと使うの手洗いに

琴似中央小 四年

古賀理沙子

花王賞

手をあらうきれいにしたらいい気持ち

琴似中央小 五年

窪田 心花

花王賞

宮の森中賞

伏見中賞

こびまる賞

家の中手洗い王に俺はなる

琴似中央小 五年

稗田 蓮

花王賞

僕達の些細な行動 重要に

琴似中央小 六年

片倉 朝陽

花王賞

宮の森中賞

伏見中賞

手洗いをしっかりとすると「バイバイ菌」

琴似中央小 六年

木田 陽大

講 評：花王賞

札幌聖心女子学院 中2 塩地 菜花さん

- ・ 友達と笑顔をいつまでも大切にしてください

札幌聖心女子学院 中2 林 初美さん：

- ・ ひとり1人の行動を考えさせられます

宮の森中 1年 宮田 真弥さん：

- ・ 「心の密」とてもいい表現ですね

宮の森中 1年 鈴木 暖さん：

- ・ 世界中の大人に伝えたいですね

宮の森中 1年 長野 啓王さん：

- ・ 冬の換気は寒いけど、しっかり換気してリフレッシュしましょう！！

宮の森中 1年 島田 裕香さん：

- ・ 免疫力アップは睡眠も大事です

宮の森中 1年 角家 寛人さん：

- ・ お姉さんの事、良く見ていますね！！

宮の森中 1年 十字 海璃さん：

- ・ マスクを外した笑顔、早くみたいです

宮の森中 2年 佐藤 誠悟さん：

- ・ 手洗いの大切さがわかります

宮の森中 2年 丹羽 敦基さん：

- ・ 時代の変化に対応するのも大切

宮の森中 2年 木村 友香さん：

- ・ 今の我慢で将来の楽しみが増えますね

宮の森中 2年 米積 智仁さん：

- ・ 消毒するのが楽しくなります

宮の森中 2年 金田 礼さん：

- ・ 感染対策意識に少しゆるみが出たとき気付かされます。

宮の森中 2年 若松 夏生さん：

- ・ ごろ合わせが良いですね

伏見中 3年 中村 孝輔さん：

- ・ 手洗いの重要性が伝わります

伏見中 2年 伊藤 明里さん：

- ・ 早く、会話しながら、おいしい給食食べたいですね！！

柏中 2年 柏川 奈那子さん：手洗いの大切さが伝わります

八軒北小 5年 佐藤 諳音さん：

- ・ 助け合い大きなものになる希望を感じました

八軒北小 3年 宮澤 律渡さん：

- ・ 冬の北海道にぴったりで私もがんばろうと思えました

琴似中央小 4年 古賀理沙子さん：

時間をかけて手洗いする大切さがつたわります

琴似中央小 5年 窪田 心花さん：

- ・ 手がきれいだと気持ちがいいですね

琴似中央小 5年 稗田蓮さん：

- ・ 手洗いを率先して行っている姿が目につかびました

琴似中央小 6年 片倉朝陽さん：

- ・ みんなの行動が重要だってことに気づかされます

琴似中央小 6年 木田陽大さん：

小さな子供にもわかりやすいと思います

宮の森中賞【川柳部門】講評

伏見中 三年 藤原 柚香さん:手のひらで コロコロコロナ お騒がせ

- ・ 語呂合わせが上手だと思いました。

琴似中央小3年 くろせそらさん: 手洗いは とても大切 大切だ

- ・ 手洗いの大切さがストレートに表現されています。

琴似中央小5年 海淵大輝さん:手洗いで コロナ退治の 兵隊に

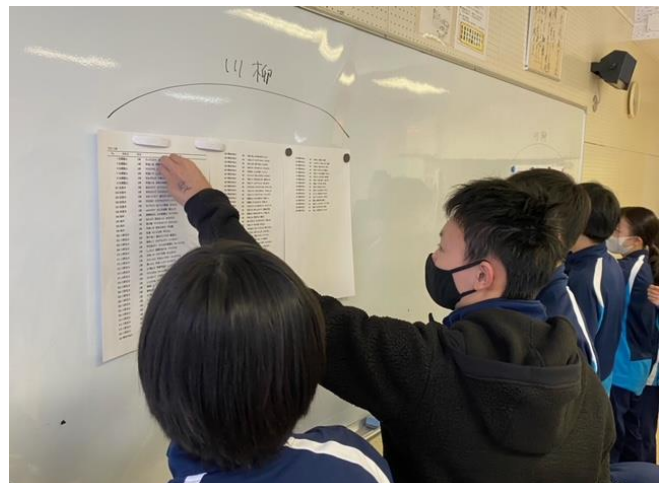
- ・ コロナ退治のために、まずは手洗いが基本ということが表現されています。

琴似中央小5年 稗田蓮さん 家の中 手洗い王に 俺はなる:

- ・ 手洗いをしっかりとしようという決意が「手洗い王」という言葉で表現されています。

琴似中央小6年 木田陽大さん:手洗いを しっかりすると「バイバイ菌」

- ・ 早くコロナとバイバイしたいという気持ちが込められていて良いです。



1年生から3年生までの保体委員17人でお選び頂きました！

講 評：

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

今年も素敵な作品が多く、選ぶのが大変な、でも楽しい審査になりました。遠くから見てもわかりやすいポスター、そうだよねと共感できる川柳を選んでみました。限られた紙の大きさや文字数の中で、伝えたいことを伝えるにはどうしたらよいか、一生懸命工夫していることが分かる作品が多く、一緒に審査した大学生のお兄さん・お姉さんも感心していました。



講評：東京サラヤ賞

■川柳

・札幌聖心女子学院 中学二年 林 初美さん

「それぞれの 行動ひとつで 減る感染」

➡一人一人が責任を持って感染対策をする事が大切ですね

・宮の森中 一年 安田 悠斗さん

「飲み会に 行ったら家族に 怒られる」

➡世の大人たちは家族に大手を振って飲み会に行ける日が待ち遠しいと思っている!?

宮の森中 二年 吉澤 深緒さん

「毎日の うがい・手洗い ルーティーン」

➡習慣化された感染予防をこれからも継続していきたいですね

伏見中 二年 伊藤 明里さん

「もぐもぐと おいしい給食 もくもくと」

➡早くみんなと楽しくお話をしながら給食を食べられる様になりたいですね

講 評：札幌市教育長賞

「ライブでの 歓喜もいいが 換気もね」 宮の森中 二年 若松 夏生さん

「家こもる たったそれだけで ヒーローだ」 宮の森中 二年 渡辺 琉生さん

- ・ コロナ対策が緩和されつつありますが、コロナウィルスだけでなく今後も様々な感染予防に繋がると感じました。とても素敵な作品でした。
- ・ コロナ対策に対する素直な気持ちを川柳に表現することができていて素晴らしいと感じました。多くの方が選ばれた川柳を見て共感し、感染予防対策をしようと感じることのできる作品だと思いました。
- ・ 分かりやすい、かつ、印象に残るものがコロナ対策に対する閉鎖的な考えではなく、前向きであると感じました。様々な意味が込められて素晴らしい作品が多かったと思いました。

宮の森中賞

手洗いで コロナ退治の 兵隊に

琴似中央小 五年

海淵 大輝

宮の森中賞

手洗いは とても大切 大切だ

琴似中央小 三年

くろせ そら

宮の森中賞

手のひらで コロコロコロナ お騒がせ

伏見中 三年

藤原 柚香

伏見中賞

そろそろさ 消えておくれよ コロナさん

宮の森中 二年

川島 徠力

伏見中賞

カップルは 密な関係 じしゅくしろ

宮の森中 一年

佐藤 優空

コンサドール賞

わたしの手 みんなの手もね きれいだな

八軒北小 三年

たつき あん

コンサドール賞

コロナ差別 自分がされたら どう思う？

宮の森中 二年

高野 航司

コンサドール賞

医大賞

距離取るも 心の距離は すぐそばに

柏中 二年

井内 陵翔

医大賞

マスクはね 自分のためと 人のため

宮の森中 一年

小野寺 泰星

医大賞

コロナたち 早くなくなれ いなくなれ

南月寒小ミニ児童会館 一年

たけい さき

医大賞

あそぶとき みんなでマスク つけようね

南月寒小ミニ児童会館 一年

すが みれい

医大賞

ねっ出たら 外には出ない 守ろうね

南月寒小ミニ児童会館 三年

おおの ゆめ

医大賞

あそびたい マスクはずして まだですか

南月寒小ミニ児童会館 四年

伊藤 ゆら

医大賞

手洗いで コロナさよなら みな笑顔

発寒西小 一年

よこやま りょうすけ

医大賞

コロナはね マスクをつけて たいじする

発寒西小 二年

あかざわ ひろか

医大賞

手あらいを 毎日すれば だいじょうぶ

発寒西小 二年

伊藤 ひな

医大賞

しっかりとゆび・つめ・てくび わすれずに

発寒西小 三年

山崎 はる

医大賞

2度洗い しっかりしたら 大丈夫

発寒西小 4年

及川 凜々花

医大賞

休めるよ だけどねつらい 本当に

発寒西小 五年

波多野 康太

医大賞

対策に 必要なのは 1つじゃない

発寒西小 五年

ふだ はるね

医大賞

緊急事態 外は空っぽ 家渋滞

発寒西小 五年

蜷川 稜久

医大賞

コロナこわ 感染力が つよすぎる

発寒西小 五年

太田 瞬人

医大賞

コロナ禍で 一人一人が 救い合い

発寒西小 五年

荒戸 佑心

医大賞

エチケット せきをする時 手をあてる

発寒西小 五年

石橋 優月

医大賞

大事だよ 一人一人の心がけ

発寒西小 五年

藤戸 美緒

市長賞

札幌聖心賞

その努力 友の笑顔をつくるもと

宮の森中 二年

野村 彩心

市長賞

帰ったら 手洗いしよう ピッカピカ

八軒北小 二年

こんどつらく

啓明中賞

こびまる賞

無くしたと 探すマスクは あごの下

宮の森中 二年

古見 彰汰

講 評：医 大 賞 川 柳

札幌聖心女子学院 中2 伊藤 咲来さん：ウィズコロナ 感染対策 怠らず
今後のウィズコロナの状況においても、自分にできる対策は続けることの大切さが伝わります。

札幌聖心女子学院 中2 林 初美さん：それぞれの 行動ひとつで 減る感染
一人一人が、感染対策をすることで、大きな効果につながることをわかりやすく伝えてくれています。

宮の森中 1年 小野寺 泰星さん：ウイルスも 心の距離は 離せない
友情はコロナなんかには負けないという強い気持ちが伝わってきます。

宮の森中 2年 勝見 苺花さん：マスクでも 笑顔は伝わる 目を見れば
マスク生活においても友達との楽しい時間を過ごすことができていることが伝わってきます。

宮の森中 2年 安井 光太郎さん：思いやり いたわる心は 自粛せず
何かと自粛が続いていた中でも、思いやりを忘れない気持ちは素晴らしいと思いました。

啓明中賞

ディスタンス 根っこにあるのは 思いやり

宮の森中 二年

石岡 紗楽

医大賞

手洗いは だれでもできる おまじない

伏古小 三年

藤森 大翔

医大賞

てあらいは わんぷっしゅで ぴかぴかに

伏古小 三年

やちかいくるみ

医大賞

あらおうね せっけんつけて てあらいは

伏古小 三年

たかぎ はやと

医大賞

手洗いは みんなでやろう おもしろく

伏古小 二年

竹中 ほだか

医大賞

手洗いは 6つのところを あらうべし

伏古小 三年

岡原 桐季

こびまる賞

手洗いは 時間を掛けて 丁寧に

札幌聖心女子学院 中二

金子 百花

こびまる賞

手洗いは 未来の笑顔に 繋がるよ

札幌聖心女子学院 中二

則本 陽葵

こびまる賞

マスク越し 笑顔は伝わる 相手にね

宮の森中 一年

島 花弥

こびまる賞

マスクもね 気づけばおしゃれの 一つだよ

宮の森中 一年

岡村 沙衣梨

こびまる賞

忘れてない？ 消毒三密 コロナ予防

宮の森中 一年

三浦 光太郎

こびまる賞

コロナのね 差別と偏見 ゼロ目指せ

宮の森中 一年

森 咲月

こびまる賞

予防して みんなの笑顔 取り戻す

宮の森中 一年

森 咲月

こびまる賞

人との距離 取っても心は 変わらずに

宮の森中 二年

後藤 六郎

こびまる賞

東京サラヤ賞

毎日の うがい・手洗い ルーティーン

宮の森中 二年

吉澤 深緒

こびまる賞

対策し 生活楽しむ ミニちコロナ

宮の森中 二年

内山 楽々

こびまる賞

マスクして 心にマスクは しないでよ

宮の森中 二年

阿部 洸斗

こびまる賞

ディスタンス あなたと私を 守る距離

宮の森中 二年

内田 隆寛

こびまる賞

手洗いは あなたを守る 防衛策

宮の森中 二年

水野 聖大

こびまる賞

手洗いは くまなく洗う 丁寧に

宮の森中 二年

山本 芋桜

こびまる賞

しっかりね ちゃんと手洗い しなくちゃね

八軒北小 二年

こながや かずほ

こびまる賞

ユニセフ賞

きれいな手 皆でやると ピッカピカ

琴似中央小 三年

山内 迅

こびまる賞

せっけんで きれいピカピカ おてあらい

琴似中央小 三年

長谷 あいり

こびまる賞

てあらいは みんなきれいに せいけつに

琴似中央小 四年

泉川 翔

こびまる賞

医大賞

手を洗い 綺麗になったね いただきます

琴似中央小 五年

馬上 泰晟

こびまる賞

予防には 手洗いうがいを 大切に

琴似中央小 六年

山本 杏

こびまる賞

手洗いで みんなの未来 守ろうよ

琴似中央小 六年

敦賀 竣太郎

医大賞

マスクある だとしても君の 顔分かる

宮の森中 二年

木来 航平

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

手洗いを きちんとやって 病気を予防

琴似中央小 四年

谷口 史歩

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

よく寝よう はやねはやおき あやこはん

琴似中央小 四年

うえだゆうすけ

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

コロナとの 不戦に 決着を

宮の森中 二年

大村 凜太郎

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

毎日の 感染対策 ものをいう

宮の森中 一年

葛西 遼太郎

札幌聖心賞

手洗いで 守れる命 作ろうよ

琴似中央小 四年

飛野 蒼天

札幌聖心賞

皆の顔 マスクのせいで 分からない

柏中 二年

中村 幸

札幌聖心賞

不注意で あなたの身体に こんにちは

宮の森中 二年

青木 太志

東京サラヤ賞

飲み会に行ったら家族に 怒られる

宮の森中 一年

安田 悠斗

ユニセフ賞

してますか？ 手洗いシッカリ 石鹸で

琴似中央小 六年

歳桃 優依

札幌市教育長賞

家こもる たったそれだけで ヒーローだ

宮の森中 二年

渡辺 琉生

講評：ユニセフ賞

宮の森中 一年 道下 晃成さん
寒い冬 だけど手洗い 三十秒

効果的な手洗いは30秒という目安がありますが、実際にしっかり洗ってみると意外と長く感じるものですよね。お水が冷たい冬はなおさら時間が長く感じると思いますが、正しく手を洗うために抑えておきたいポイントです。

琴似中央小 三年 山内 迅さん
きれいな手 皆でやると ピッカピカ

みんながピカピカになった手を見せて笑顔になっているような、楽しい雰囲気が伝わる作品ですね。感染症の広がりを予防するには、小さな子どもからお年寄りまで、みんなが手を洗うことがとても大切です。

琴似中央小 六年 歳桃 優依さん
してますか？ 手洗いシッカリ 石鹸で

手洗いをタイミング良く行うことは、大変だったり面倒だったりする場面もあるかもしれませんが、この作品のように、「してますか？」と手を洗う大切さを思い起こすことが大事ですね。

講 評：医 大 賞

応募いただいた一つ一つの川柳から、コロナ禍で我慢の毎日を過ごしてきた「生き苦しさ」や「つらさ」「どうすれば新型コロナウイルスの予防ができるか」についてたくさんのことを学んだ様子が伝わってくる素晴らしい作品ばかりでした。これからも学んだ予防行動をみなさん一人一人が継続しながら、さらには周りの人に呼びかける努力を期待しています。

講 評：医 大 賞

宮の森中 角家 寛人さん「マスクでもみんなの名前覚えてよ」：
入学してからずっとマスク生活は切ないですね。コロナに負けずたくさん友達作ってね。

講 評：医 大 賞

宮の森中 一年 岩淵 銀次郎さん 「はなれても 心の距離は 近いまま」：
ソーシャルディスタンスを求められる社会でも人との交流の大切さや、心の距離への気づきを教えてくれる句でした。

柏中 二年 岡田 香雪さん 「伝えよう 身近な人に ありがとう」：
何気なく行っている手洗いや感染予防行動も、他者や自分への思いやりの元に行われ、その一人一人の行動に、感謝をする素晴らしい作品だと思いました。感謝の気持ちが誰かの喜びにつながるという思いが表現されているように感じられました。

琴似中央小 五年 加藤 丈翔さん 「手洗いは 自分のために するものだ」：
手洗いをすることは「自分のために」一人一人が行うことという根本の大切なことを改めて気づかせてくれる句だと思い、選出しました。自分を大切にするという気持ちの表れが伝わり、魅力的な句だと思いました。

医大賞川柳部門

宮の森中 一年 小野寺 泰星さん： マスクはね 自分のためと 人のため
講評：マスクを着けることの意義を、的確に、かつ分かりやすい言葉で表現しています。

八軒北小 二年 中村 凜禾さん：手を洗おう！ みんなの笑顔も キレイになる
講評：手洗いの大切さを、ポジティブな言葉で伝えていて、とても素敵です。手洗いに対する、義務的なイメージを、明るく変えてくれます。

新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

地下歩行デジタルサイネージにて2021年度の作品を上映させていただきました(上映中)。



新型コロナウイルス感染症対策への社会貢献活動(一部)

ありがとうプロジェクトのポスターを大規模接種会場に掲示させていただきました。



講評：病理賞

いずれの作品も、感染症予防対策のためのマスクや手洗いという意味合いだけではなく、他人を思いやる気持ちが有効に表現されています。また、ポスト・コロナ時代をも見据え、未来志向すら感じ取れるすばらしい作品です。

選評：札幌川柳社名誉会長賞

コロナが流行してから、早くも三年が経過しました。皆さんの川柳作品には、コロナ禍においても元気に明るく生きようとの思いが溢れています。わずか五・七・五音の川柳に、自分の心の思いを表現するのは、難しいことです。でも、皆さんの作品には、素直な眼で見つめる感性が光っています。これからも、新鮮な心で自然や社会を詠って欲しいと思っています。素晴らしい作品をありがとうございました。

講評；医大賞

八軒北小 2年 後藤 小星太さん：

身についた3つの行動（こうどう）が1つの川柳（せんりゅう）の中に、上手に表現（ひょうげん）されています。

派生して行われた公衆衛生活動(一部)

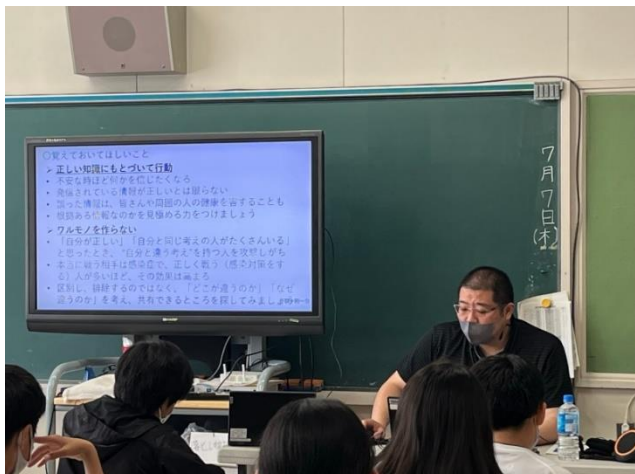
手洗いリーダー育成プロジェクト

伏古小学校3年生が手洗いリーダーとして全校児童と一緒に活動するプロジェクトです。
活動への応援よろしくお祈りします。

この公衆衛生活動は文部科学省科学技術研究費基盤研究(C)の助成を受けて行われます。
後援：札幌市、札幌市教育委員会



手洗い徹底活動プロジェクト2022 ～長万部中学校～



後援：長万部町、長万部教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、
 協賛：長万部町、花井株式会社、実業データ株式会社、OMリリーマーケティング株式会社、北海道公学生産株式会社
 本研究所は文部科学省科学技術研究費基盤研究(C)、オレンジ基金からの助成を受けて行われます。
 OMリリーマーケティング株式会社、北海道公学生産株式会社、日本郵政公社札幌支店、個人の方から寄付を受けております。

問合せ先：学業における感染症予防教育研究(札幌医科大学医学部公衆衛生学講座内)
 電話：011-611-2111 内線27410 FAX：011-688-9585

謝 辞

本活動にご協力頂きました

札幌医科大学医学部病理学第二講座 教授 小山内 誠先生、
小林 幸太先生、時沢 亜佐子先生、松田 慶郎先生、大岩 大祐先生
高山 喜八郎先生、寺本 瑞枝先生、大柳 佳喜様、濱田 真理様、野家 真一様、
野家 晴代様、中野 保子様
札幌医科大学医学部衛生学講座 教授 小林 宣道先生、講師 川口谷 充代先生、
札幌医科大学医学部医療人育成センター 磯山 響子先生、
札幌川柳社名誉会長 岡崎 守先生、
札幌医科大学経営企画課 清水 様、阿部 露美様および職員の皆様
札幌医科大学画像映像支援部門 佐藤 英高様、濱崎 弘志様、紺谷 敦之様、
北里大学医療衛生学部公衆衛生学講座 教授 内藤 由紀子先生および学生の皆様
日本女子体育大学 教授 助友 裕子先生および学生の皆様
NPO法人コミュニティーワーク研究実践センター 副理事長 寺田 陽子様、
札幌医科大学医学部解剖学第一講座 助手 新見 隆彦先生
北海道おやこ新聞 松田 みほ様、
花王株式会社様、東京サラヤ株式会社様、OMリサーチ&コンサルティング株式会社様、北海
道菅公学生服様、竹山株式会社様、北海道日本ハムファイターズ様、北海道コンサドーレ札
幌様、
日本ユニセフ協会様、北海道私立幼稚園協会様、
札幌市様、札幌市保健所企画担当部ならびに感染症対策課様、札幌市教育委員会様、
札幌マタニティウイメンズホスピタル様、
北海道新聞様、NHK札幌様、

その他ご協力頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。

作品集の枠組は元小学校教員、元児童会館館長 高山喜八郎先生の切り絵作品です。

本活動は文部科学省科研費基盤 (C)、オレンジ基金、2022年度札幌医科大学学術振興費からの助成を受けて行われました。花王株式会社、東京サラヤ株式会社、OMリサーチ&コンサルティング株式会社から泡石鹼、消毒液、ノベルティ等の寄付を受けました。花王株式会社、東京サラヤ株式会社、北海道コンサドーレ札幌様等、出賞された方々から子ども達への賞品の提供を受けました。

本年度は札幌医科大学にて授賞式を行う予定です。残念ながら全員をご招待することは叶いませんので、受賞者様の中から抽選で各賞の代表者を選ばせていただきます。その他の受賞者様には各学校にて受賞を讃えてくださいますようお願い申し上げます。詳細は後日、札幌医大ホームページ (<https://web.sapmed.ac.jp/>) にその様子を近日中に掲載予定です。